



12月10日は『ノーベル賞』授賞式！気になる歴史や意外なエピソードを紹介

「世界で最も権威のある賞」と言われる『ノーベル賞』。その授賞式は、アルフレッド・ノーベルの命日にあたる12月10日に行われます。「物理学賞」「化学賞」「生理学・医学賞」「文学賞」「経済学賞」の5部門はストックホルムのコンサートホールで、「平和賞」はオスロ市庁舎で執り行われます。授賞式の後には、ナショナル・ロマンティズム建築の傑作である美しいストックホルム市庁舎で晩餐会と舞踏会が開かれます。



さて、ノーベルはダイナマイトの発明者であり、その遺産でノーベル賞が設立されたことは誰もが知るところですが、その生涯を少しとってみましょう。

1833年、ストックホルムで発明家であり事業家でもあった父親のもとに生まれ、5歳でロシアに家族で移住。学校へは殆ど通わずに、複数の家庭教師から教育を受けます。その後、パリやアメリカで化学を学び、父親の事業悪化でスウェーデンに戻ると本格的に爆発物の研究に取り組み始めました。そして1866年にダイナマイトを発明し、巨万の富を得ます。

ダイナマイトは、もともとは工事現場の作業の効率化を目的に発明されたものです。ノーベルは、ダイナマイトが兵器となり得ることは承知していましたが、その強大な威力はむしろ戦争の抑止力になると考えていたところ、実際には多くの人命を奪うことになってしまいました。

1888年、パリで亡くなった兄のルドルフ・ヴィグをノーベル本人と取り違えたフランスの新聞が「死の商人、死す」と題した死亡記事を掲載したのを読んだノーベルは大変なショックを受け、以降は自分の死後の評判を非常に気にするようになります。

1895年に“国籍を問わず人類に最も貢献した人々に贈る賞の設立”が記された有名な遺言を書き残し、翌年63歳で亡くなります。そして数年の準備期間を経て、1901年に第1回のノーベル賞がX線を発見したレントゲンなどに授与されました。

ちなみに「経済学賞」はノーベルの遺言にはなく、1968年に新設されたもの。そのため厳密にはノーベル賞ではありません。正式な名称は「アルフレッド・ノーベル記念経済学スウェーデン銀行賞」といいます。

Excelのデザインが変わりました

先月17日頃以降、Microsoft365などでExcelの画面が突然変わってしまい、違和感を覚えておられる方も多いのではないのでしょうか。タイトルバーがExcelのアプリカラーであった緑色から白っぽい色になり、画面左上には【自動保存】のトグルスイッチと【上書き保存】ボタンが表示されています。さらに、クイックアクセスツールバーは非表示になって、【元に戻す】ボタンなどが見当たらなくなりました。これは、Windows11にマッチした新しいデザインにアップデートされたためです。この新しいOfficeでは共同作業が重視されており、画面右上には「コメント」や「共有」のボタンが以前より大きく表示されています。

クイックアクセスツールバーは設定で表示させることができます。リボンの右下にある【V】をクリックして「クイックアクセスツールバーを表示する」をクリックすると表示されます。但し表示場所がリボンの下になるので、従来のようにリボンの上に表示させたい場合は、クイックアクセスツールバー右端の【V】をクリックし、表示されたメニューで「リボンの上に表示」をクリックします。

なお、もともとタイトルバーに表示されている【上書き保存】ボタンは消すことができないため、このままではクイックアクセスツールバーの【上書き保存】ボタンと同じボタンが2つ並ぶ（しかも微妙にずれて…）こととなりますので、クイックアクセスツールバーの方の【上書き保存】ボタンは非表示にするといいたいでしょう。

また、タイトルバーをExcelらしく緑色にしたい場合は、【ファイル】タブ>（【その他】>）【オプション】>【全般】と進み、【Microsoft Officeのユーザー設定】の【Officeテーマ】を【カラフル】に変更すればOKです。

これらのアップデートは、WordやPowerPointなど、他のOffice製品にも順次適用されます。

★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など
デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!
オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル
ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

マデコムのFacebookへの いいね! お待ちしております

株式会社 マデコム



MADECOM

〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1
TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877
E-Mail : office@madecom.co.jp
URL : https://www.madecom.co.jp
発行 : 2021年12月1日
編集・作成 : 早川尚孝